

新年明けましておめでとうございます。

社団法人一宮青年会議所



JCI

Junior Chamber International Japan

# JCIだより

2006年

1月号

2006年 一宮JCスローガン  
魅力溢れ誰もが憧れるLOMの創造  
~OUR DREAMS COME TRUE~



吉山 佐人 規理 理事長

## 新年明けましておめでとうございます。

日頃は社団法人一宮青年会議所に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。お陰様で本年、私共社団法人一宮青年会議所も創立55周年を迎えます。これもひとえに地域の皆様を始めとします関係各団体並びに先輩諸兄の弛まぬご協力とご指導の賜物であるものと心から感謝申し上げます。

今日の日本は物質的には大変豊かになりましたが、社会は混迷を極め、心の豊かさからはどんどん遠ざかりつつあるように思います。毎日のように起きている悲しい出来事、人の命などなんとも思っていないのでしょうか。また、近年の若者については、働かず教育も訓練も受けていない、いわゆるニートと呼ばれる若年無業者が増加してしまっています。自分さえ良ければ、周りのことなど、どうでもよくなってしまっているのでしょうか。いったいつからこんな世の中になってしまったのでしょうか。

近年の少子化とも相まって我が国は、他国が経験したことのない速さで超高齢社会に対応した社会への転換を図っていくことが求められています。この先、高齢者の一人暮らしが増え安心して暮らせるようにする為にも、我々JCが民のリーダーとなり、若者と一緒になってボランティア活動を通じて若者の働く意欲や人間力を高め、今度は若者が子どもたちと一緒に高齢者を思いやることができる、そんな「市民のわ」が広まり、一昔前のように隣近所の人々が自分の家族と思えるような地域社会にして行くことが大切であると思います。そんな地域社会にしていくためにも、まずは地域の人から「一宮青年会議所のメンバーってかっこいいね。」と言って頂けるような団体になり、青年会議所の行う事業が多くの人に共感して頂けるようにしていかなければならないと思っております。我々の暮らす地域が活力と魅力溢れる地域になるため、まずは我々メンバーが自信と誇りを持って実践し、魅力溢れ誰もが憧れて入会したいと思う社団法人一宮青年会議所の創造に取り組んで参る所存でございます。皆様方の暖かく絶大なるお力をお借り出来ますことを心からお願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



監事  
井上 文男



監事  
土田 直樹



監事  
柄倉 勲



副理事長兼専務理事  
清水 敬介



副理事長  
佐々 憲一



副理事長  
中島 幸司



副理事長  
二ノ宮 道彦



副理事長兼特別議長  
速水 宏幸



理事  
尾関 栄司



理事  
前田 宗彦



理事  
鈴木 忠行



理事  
中西 啓太



理事  
足立 洋一



理事  
飯盛 好晃



理事  
加藤 亘



理事  
川添 広



理事  
國米 達也



理事  
五藤 盛郎

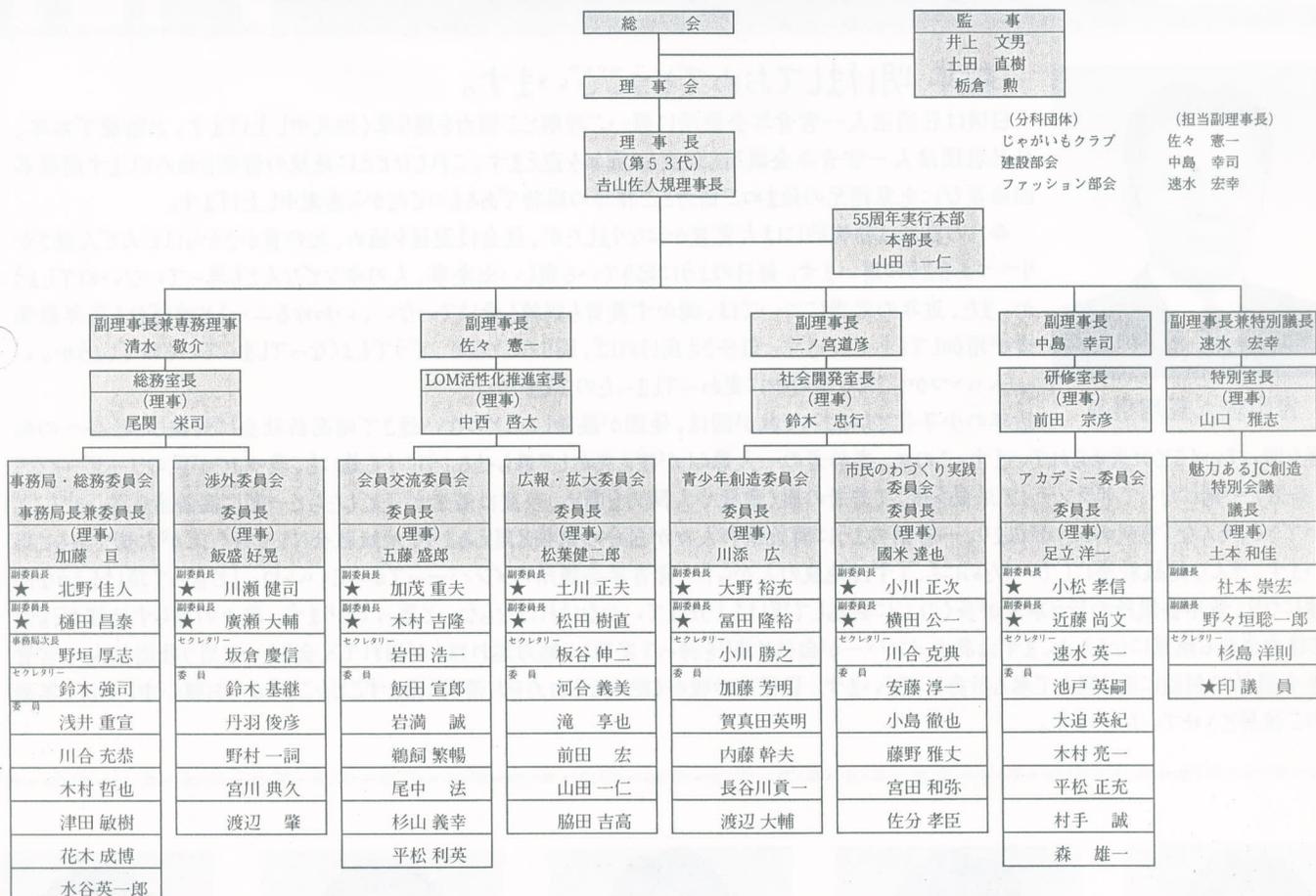


理事  
土本 和佳



理事  
松葉 健二郎

## 2006年度 社団法人一宮青年会議所 組織図



## 2006年度 社団法人一宮青年会議所 年間事業予定

1月 賀詞交歓例会、京都会議	7月 青少年創造事業、横浜サマーコンファレンス
2月 魅力あるJC創造事業、名古屋会議	8月 市民のわづくり実践事業
3月 市民のわづくり実践事業	9月 西尾張6JC合同例会
4月 青少年創造事業	10月 渉外事業、郡山全国大会
5月 会員交流事業	11月 会員拡大事業、ソウル世界会議
6月 55周年式典、記念事業、姉妹JC「テグ・カングJC」来日、JC青年の船「とうかい号」	12月 クリスマス家族会、卒業例会

発行所 (社)一宮青年会議所広報・拡大委員会 一宮市栄4-2-1 TEL0586-24-1120 FAX0586-24-113

「JCだより」の内容はホームページでもご覧になれます。(お使いのプロバイダから「一宮青年会議所」を検索)

ホームページアドレス <http://www.ichinomiya-jc.or.jp> メールアドレス [jc008@ichinomiya-jc.or.jp](mailto:jc008@ichinomiya-jc.or.jp)

### 会員募集中

社団法人一宮青年会議所では25歳～37歳までの青年で次代の担い手となる責任感を持ち、この地域の将来を真剣に考えて頂ける会員の募集を行っております。興味のある方はまずはメールまたは電話でご説明させていただきますので是非ご連絡下さい。

社団法人一宮青年会議所



# JCIだより



2006年度スローガン  
魅力溢れ誰もが憧れるLOMの創造  
～ OUR DREAMS COME TRUE ～

<http://www.ichinomiya-jc.or.jp/>



## 2007年度 社団法人一宮青年会議所 理事長予定者挨拶



2007年度  
第54代理事長予定者  
二ノ宮道彦

我々は、自由な立場にある事を自覚しなければなりません。近年、青年会議所の存在意義が問われています。存在意義を考えるのは私たち青年会議所のメンバー自身です。我々で考え行動することによりその存在意義を高めることが出来ます。その一方で、存在意義が無いと考えれば（社）一宮青年会議所そのものを解散することも出来ます。驚くほど自由な立場にいます。我々の可能性を高めることも、そして低めることも我々自身で出来るのだから・・・

どんなに苦しくても爽やかな笑顔でいよう！  
どんなに疲れていても颯爽と胸を張って歩こう！  
どんなに辛くても身なりを整え  
青年経済人としての誇りJCIバッジを襟に輝かせ  
カッコヨクJCIしよう！！

## 2007年度 社団法人一宮青年会議所 監事・副理事長予定者



監事  
山田一仁



監事  
飯田宣郎



専務理事  
小川正次



副理事長  
佐々憲一



副理事長  
木村亮一



副理事長  
土川正夫



副理事長  
中西啓太



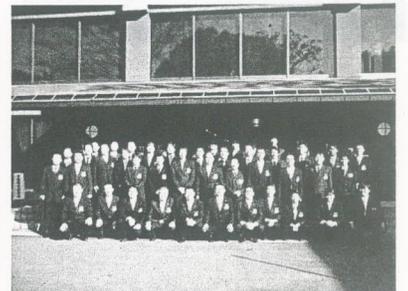
副理事長  
前田宗彦

## 2006年度 賀詞交歓例会



真清田神社参集殿におきまして、賀詞交歓例会が開催されました。関係諸団体や多くの先輩と社団法人一宮青年会議所との固い結びつきを再確認することができ、また広報・拡大委員会及びLOMメンバーの結束がより図れ、目的である、来賓との親睦を深め、よりJCI運動に対し共感を得ることができたと確信しております。御出席賜りました皆様に心から感謝申し上げます。

広報・拡大委員会 委員長 松葉健二郎



2006年度 2月度例会 「友の笑顔のために、友の大切なもののために」



事業目的である「友の笑顔のために、友の大切なもののために」友の夢のために一助を担い、喜びを心から分かち合える人のつながりの創造」のためにLOMメンバーが友を気遣うところからはじまり、知識を習得し体験し、友のために一助を担う例会が実現できたと思います。

魅力あるJC創造特別会議 議長 土本和佳



2006年度 3月度例会 「心のバリアフリー」



我々、市民のわづくり実践委員会では、3月例会にてLOMメンバーに対して車椅子バスケットボールを体験にして頂き、その操作の不自由さ、目線の低さを感じて頂きました。そして、障害者の方への関心と、障害者でありながら車椅子生活を感じさせない程のレベルの高い方々と関わっていただくことにより健常者であろうと障害者であろうと同じ人間であるという理解を深めて頂けたのではないかと確信しております。

市民のわづくり実践委員会 委員長 國米達也



2006年度 4月度例会 「感謝することの大切さ～親子でそば打ち体験～」

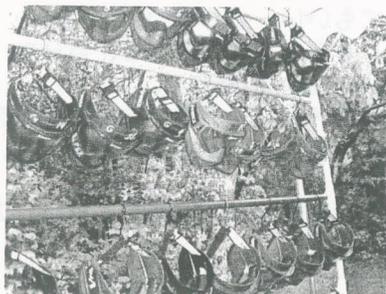
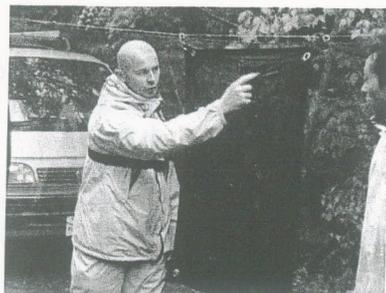


4月29日一宮市スポーツ文化センターにて「感謝することの大切さ～親子でそば打ち体験～」と題して4月度公開例会が市内の小学生と保護者108名参加のもと開催されました。前半は、身近な食を通じて「いただきます」の言葉に込められた意味を理解し、感謝することの重要性、大切さをともに考える趣旨のもと、そば打ちをそば粉から捏ね、自信で茹で、一貫の工程を体験していただきました。初めての体験で悪戦苦闘しながら、親子で対話しながら作業を進めていく参加者、自信で作ったそばを頬張り最高の笑顔。その中で、日頃何気なく食している食物（肉、魚、野菜）は、全て命があり、その命をいただいて人間は命を永らえている事に気づき、「いただきます」の意味、感謝することの大切を認識していただきました。

また、後半では禅宗の住職をお迎えして、気づきの部分をより膨らませ食以外にも人はいろいろな物、人（兄弟・家族・友人・先生等）に支えられていることを考える対話形式の講和を行い、より感謝の大切さを再認識していただきました。青少年創造委員会では他者を大切に、自分も大切に出来る人がこの街にふえたのなら、素晴らしい地域（まち）に繋がっていくと考えます。

青少年創造委員会 委員長 川添 広





当日は、遠くの地までまたあいにくの天候にもかかわらずメンバーの皆様にお越しいただきまして誠にありがとうございました。  
 例会を開始するまでは、この雨の中メンバーの皆様楽しんで頂けるか非常に不安でしたが、ゲームが始まると同時に不安は解消されました。年令や役職を超え、童心に返り山の中を駆けずり回る姿を見ていると本当に楽しんで頂けていると感じました。また、会議の席での発言と、ペイントボール時の行動に開きがある人、いつも通りの人など、いつもと違った角度からメンバーの姿を見れたことは今後のJC活動に必ず役立つと思います。また、懇親会まで多くのメンバーのご参加を頂き昼間のペイントボールとはまた違ったメンバーの顔を見ていただけたと思います。JC歴の浅いメンバーは、普段なかなか話すことの出来ないメンバーと交流を深めるためには良い機会であったと確信しております。理事会メンバーを始め、LOMメンバー全員の協力を持って例会を終了することが出来ました。ありがとうございました。



会員交流委員会 委員長 五藤盛郎

2006年度 6月度例会 「創立55周年記念式典 記念祝賀会」

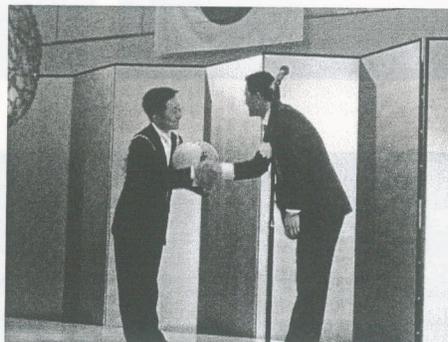


私共、社団法人一宮青年会議所は1951年に創立以来、本年をもって55周年を迎えることになりました。今日まで御指導いただいた来賓や先輩諸兄の方々に感謝の意を表し、また交流を深めるべく、創立55周年記念式典・祝賀会を開催しました。

当日は50周年からの5年間の歩みから始まり、今後の魅力あふれる社団法人一宮青年会議所の創造をテーマに災害復興にまつわるビデオ上映も行いました。

今一度創始の志を学び、先輩諸兄の培ってこられた輝かしい伝統を守り、メンバー一丸となって「活力と魅力溢れる美しい地域」の実現を目指し邁進してまいります。

魅力あるJC創造特別会議 議長 土本和佳



## 2006年度 7月度例会 「夢に向かって努力することの素晴らしさ」



7月度例会では「夢に向かって努力することの素晴らしさ」の体感を目的に事業の組み立て、巨大モザイク画の完成披露とアテネパラリンピック日本代表の川島由美さんの講演を行いました。当日、車椅子で現れた川島さんが私たちにさせていただいたお話の中で、“どんなに困難なことがあっても、自身が求め自信が努力すれば夢に近づくことが出来、その中で素晴らしいものを得ることができる。” 興味深げなお話をさせていただきました。また、巨大モザイク画の完成披露では2ヶ月間に亘って製作した作品の全体が現れたときの歓声、集合写真に写る人々のきらきらした眼差しを覚えています。この事業を通じ、私たちが伝えなかった事は、“誠実に自分の人生に向き合い、充実した日々を送る困難が立ち向かって背を向けず、立ち止まってもいい、少しずつでもいい乗り越える力が強さになり、やさしさになる事。そんな人々が協調し、自分も大切に、他人も大切に出来れば、より素晴らしい社会を形成していけると考えます。最後になりましたが、この事業はLOMメンバーの協力なしでは完遂できなかった事業です、皆様の協力のもと、無事に終えることができ感謝しております。

青少年創造委員会 委員長 川添 広

## 2006年度 8月度例会 「思いやりの“わ”をつむいで」



8月6日の例会では、「人への思いやり」をテーマに、石井めぐみさんの講演そして第2部では市民の参加による「新音楽劇団Dream」を結成し「幸せって何だろう～七夕への思い～」と題し、新しい音楽劇による芝居・合唱の上演を企画させて頂きました。そして当日は、930名のご来場の皆様に対して「人への思いやり」とは何かを投げかけました。

あるNPO団体の方からメールを頂きました。「企画を通じて私自身の「幸せ」を考えてみました。私達の活動を通じて、喜んでくださる方が居る。住民の意見が反映されたホールが出来たら、きっとみんなが喜んでくれる。それを目標と一緒に頑張ってくれる仲間が居る。そして応援してくれる家族が居る。私に出来ることをやればいいんだ。良いと信じたことをやり続けることが大切なんだとあらためて思いました。」

劇団のメンバーは、言葉も交わしたことのない市民同士として集まり「やさしい街 やさしい人」という想いを共有し、新しい音楽劇の芝居や合唱を20回の厳しい練習を通して本番を行いました。その目的の共有が、互いに相手を思いやり、励ましあい、新しいものを創りあげ、強固な「わ」を形成することとなりました。この事業を終えて、今後の生活の中で、障害者だけではなく、高齢者子供など、あらゆる人との出会いで、まずは相手に関心を抱き、自分に出来る事を自分に出来る範囲で進んで行動する「わ」の集団になったと確信しております。

例会当日は猛暑の中での設営の協力を、ありがとうございました。本当に感謝しております。

市民のわづくり実践委員会 委員長 國米達也



発行所 (社)一宮青年会議所広報・拡大委員会 一宮市栄4-2-1 TEL0586-24-1120 FAX0586-24-1138

「JCだより」の内容はホームページでもご覧になれます。(お使いのプロバイダから「一宮青年会議所」を検索)

ホームページアドレス <http://www.ichinomiya-jc.or.jp> メールアドレス [jc008@ichinomiya-jc.or.jp](mailto:jc008@ichinomiya-jc.or.jp)

### 会員募集中

社団法人 一宮青年会議所では25歳～37歳までの青年で次代の担い手となる責任感を持ち、この地域の将来を真剣に考えて頂ける会員の募集を行っております。興味のある方はまずはメールまたは電話でご説明させて頂きますので是非ご連絡下さい。